

令和3年1月20日

保護者 様

伊万里市立小中一貫校滝野校
校長 北原 成之

コミュニティ・スクールに向けた体制づくりについて

日頃から本校教育への温かいご理解と力強いご協力に心から感謝申し上げます。

さて、伊万里市では南波多郷学館が今年度から、他の学校では令和3年度より中学校区ごとにコミュニティ・スクールとしてスタートすることになり、本校でも「コミュニティ・スクールに向けた準備委員会」を立ち上げ、学校評議員様の協力を得て準備を進めているところです。

コミュニティ・スクールとは、これまで以上に地域の方々に学校経営に参画してもらい、学校が地域と学校教育目標や経営ビジョンを共有し、地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」のことです。

滝野校は、これまで「学校評議員会」、「たきの元気会」と別の組織で話し合いや活動をしてきました。そのため、基盤となる体制が整っており、子どもたちは、地域の方々の応援をいただきながら成長しています。閉校まで残り1年となりましたが、現在活動している2つの組織を1つにまとめ、「学校運営協議会」として9年間の小中連携教育を地域とともに推進していくことにしました。

文部科学省から出されている「これからの学校と地域」にコミュニティ・スクールについて図や絵を使ってわかりやすくまとめてあります。冊子を添付しておりますので、ご覧になられ、アンケートにご記入の上、1月25日（月）までに提出をお願いします。